施工証明書兼お客さま電気設備図面

お預かりした個人情報は，電気工事店において電気設備の施工状況の確認等，必要な範囲で利用するとともに，東北電力(株)および同社の指定調査機関が実施する一般用電気工作物調査，ならびに東北電力(株)が行う電気事業の適正な遂行のために必要な範囲で利用いたします。

○施工電気工事店・主任工事士（証明者）・作業者について

・施工電気工事店　　・作成年月日　　年　　月　　日

店名　　住所　　電話

・主任工事士（証明者）

・施工工事士

○証明する設備と工事の種類・施工日など

証明する設備の範囲は電気設備図面（配線図）に示す電気設備です。　　・受付番号

・お客さま（注文者：被証明者）

様

・所在地（住所）

・契約種別　（　電灯　・　電力　・　深夜　・　その他〔　　〕）

・電気方式　（　　相　　線式　　V）

・契約容量　　A・KVA

・工事種別　（　新設　・　増設　・　減設　・　変更　・　その他〔　　〕）

・着工　　年　　月　　日　　・完了　　年　　月　　日

○自主点検結果について

電気設備の技術基準（省令）などに適合した設備であることを以下のとおり確認いたしました。

・点検実施者　　・点検実施年月日　　年　　月　　日

・天候　（　晴　曇　雨　雪　）

		点 検 項 目	結果			点 検 項 目	結果
1	絶縁(配線)	回路の絶縁抵抗は十分か		6	配線器具(材料)	必要箇所に漏電遮断器を取付けてあるか	
2	絶縁(機械器具)	機械器具の絶縁は十分か				漏電遮断器のテストをしたか	
3	配線（屋内配線）	使用電線は適切か				漏電遮断器の取付は適正か	
		配線方法は適正か				モーターの保護装置は適正か	
		充電部が露出していないか				開閉器の容量，取付方法は適正か	
		電線と他物の離隔は十分か		7	配線器具(その他)	充電部が露出していないか	
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か				器具は破損していないか	
4	配線（その他配線）	使用電線は適切か				器具は正しく取付けられているか	
		配線方法は適正か		8	接地工事	接地は取付けてあるか	
		充電部が露出していないか				接地線の保護等工法は適切か	
		電線と他物の離隔は十分か				接地抵抗は適切か	
		ラス・トタン貫通部の防護は十分か		9	その他	引込小柱の施設は適切か	
5	コード配線	屋内配線にコードを使用していないか		10	端子締付	単三開閉器類の端子締付けは良いか	

絶縁抵抗値測定		接地取付個所と接地抵抗値測定値					
測定個所	測定値	測定個所	測定値	測定個所	測定値	測定個所	測定値
計器一次側	MΩ		Ω		Ω		Ω
計器二次側	MΩ		Ω		Ω		Ω
分電盤負荷側	MΩ		Ω		Ω		Ω

自主点検は，電気事業法による規制はもとより竣工時の見落とし作業や手直し作業の防止を図り，工事品質の向上を図るために行っております。

○施工証明書受領の確認

建築会社・工務店さま（ご署名）

お客さま（ご署名）

お客さまが電気設備を新設または変更した時には，電気事業法（５７条他）に基づき，東北電力または国に登録された調査機関が電気設備の技術基準に適合しているか調査します。調査の結果は「一般用電気工作物調査成績書兼通知書」に記載されております。

○電気設備図面（配線図）　別添図面（有・無）

□①お客さま用　□②工事店用　□③電力会社用